

スズキ、インドで四輪車累計販売 3,000 万台を達成

スズキ株式会社のインド子会社 マルチ・スズキ・インディア社（以下、「マルチ・スズキ」）は、2025 年 11 月 2 日、インド国内の四輪車累計販売 3,000 万台を達成しました。

スズキは、インド政府およびマルチ・スズキの前身であるマルチ・ウドヨグ社と 1982 年に合弁契約を締結し、1983 年 12 月にインドにおける初の生産車種である「マルチ 800」の販売を開始しました。以来、「アルト」「ワゴン R」「スイフト」などインドの人々の日々の移動を支えるクルマだけではなく、「ブレッツァ」「グランドビターラ」「フロンクス」や 2025 年 9 月に発売した「ビクトリス」など近年人気の高まる SUV モデルも充実させ、常にインドのお客様に寄り添った、その時代に必要とされるクルマを提供してきました。そしてこの度、四輪車累計販売 3,000 万台を 42 年で達成しました。四輪車累計販売 3,000 万台の達成は、日本に続き 2 カ国目です。

現在マルチ・スズキは、インドで CO₂ 排出量の少ないハイブリッド車、CNG 車を含む 19 モデルを販売しています。更に、2024 年 11 月にはインドのグジャラート工場で生産し、インドをはじめ 100 以上の国と地域で販売するスズキ初の BEV「e VITARA」を発表し、2025 年 8 月に欧州へ向けて出荷を開始しました。

スズキは、ハイブリッド車、CNG 車、BEV などマルチパスウェイでカーボンニュートラル社会の実現に取り組んでいます。インド乗用車市場のリーディングカンパニーとして、今後もインドのお客様が求める製品を提供し続け、生活に密着したインフラモビリティを目指し、インドとともに成長してまいります。

●累計販売の経緯

1983 年	12 月	マルチ 800 発売開始	
2006 年	2 月	累計 500 万台達成	22 年 3 ヶ月
2012 年	2 月	累計 1,000 万台達成	28 年 3 ヶ月
2019 年	7 月	累計 2,000 万台達成	35 年 8 ヶ月
2025 年	11 月	累計 3,000 万台達成	42 年 0 ヶ月

●インド累計販売台数 上位車種

順位	車種名	台数
1	アルト	471 万台
2	ワゴン R	346 万台
3	スイフト	324 万台
4	ディザイア	290 万台
5	マルチ 800	268 万台
6	オムニ	199 万台
7	バレーノ	170 万台
8	イーコ	139 万台
9	ブレッツァ	133 万台
10	エルティガ	131 万台

※2025 年 9 月末現在、スズキ調べ

以上